

小学校のあり方検討保護者意見交換会の概要

日 時 令和8年2月21日（土） 午後2時00分～午後3時15分
場 所 役場 2階 講義室
参加者 6名

主な意見・質問

○小学校のあり方（統合）についてのアンケート結果及びアンケート結果を踏まえた今後の方針（案）について

Q：中学校の新校舎の位置は決まったのですか。

A：まだ決まった訳ではありませんが、総合体育館の周りの土地を購入して、そこに小中学校兼用の校舎を造ろうというのが第一候補です。

Q：同じ建物に小学校中学校が入るのですか。

A：別々に建てる方法もありますが、できるだけ建設費を抑えるためには、例えば3階は中学生、1階は小学生、2階に共用スペースを持ってくるとか、そういう形で1つの校舎にした方が、建設費が抑えられます。あくまでも今の案です。これから意見交換会を行っていく中で変わっていくとは思いますが、現段階では、そういうことも考えられるという案です。

Q：そうなった場合は小中一貫になるのか。

A：小中一貫にもいろいろありますが、例えば小学校から中学校まで、同じ児童生徒で9年間行くという義務教育学校というものもあります。この場合には、義務教育学校に校長は一人で9年間の教育を行うというものもあります。同じ小中一貫と言っても、同じ敷地内に校舎があり、教育課程を小学校と中学校で連携しながら、小学校、中学校それぞれに校長先生がいるという形での小中一貫というものもあります。小中一貫と言いつつも、分離型というか校舎は離れたところにある。小学校中学校に校長先生がいますが、教育課程の繋がりを作って一貫校にするという形もあります。ですので、どういう形にするかというのは、これから協議することですし、あるいは小中一貫でなくてもいいというご意見があれば、そうなる可能性もあります。今日は協議のスタートということです。

できれば施設を共用したいと思っています。なぜかという、南知多町はご存じだと思いますが、令和15年度には小学校も中学校も多くて2クラスで、他の学校に比べると少ないです。そうすると特別教室の利用頻度は少ないです。グラウンドも体育館もそうです。そういったところの効率性と言つてはいけませんが、設備投資をしていく中で、無駄とは言いませんが、そういったものはできるだけ省きたい。財政も大変な時に、施設自体の無駄ができるだけ省けるような検討をしていかなければいけないのでこのような形で出させていただきます。

先程も、第一候補は総合体育館の周りとお話させていただきました。他の場所とし

ては、旧豊浜中学校の跡地も候補でありますし、もう一つは馬道というところ、篠島や日間賀島の臨時駐車場に使っている場所の3つが候補になっています。その中で第一候補として考えているのが総合体育館周辺というところで、ここのメリットは、総合体育館を普段使っているのはほぼ休日で、平日の昼間は空いている状況です。また、総合体育館はメインアリーナ、サブアリーナとアリーナが2つあるので、小学校と中学校が一緒に入っても、住み分けができるだろうと。また、かなりスペースがありますので、ゆったりした活動ができるのではないかとということで、それを活用するのが第一候補と考えているところです。これについては、もうすぐ結論が出ると思います。

Q：最初のアンケートは、合併するかしないかと、いつ合併するかということですよ。児童数を考えるといつかは統合した方が良いというのは、本人たちの意見もあるけど、「少なくなっているからしょうがないよね」ということも鑑みた結果ですよ。

A：これも当然、保護者の方がどうお考えになるかということです。

Q：そうするとこれは分かりにくくないかと。残したいのか合併したいのかの二択があって、次に進むのかなと思う。残したい、合併したいの二択と、町としてお金がないから合併するけどいつにするかという問題が一緒になっているように感じて分かりにくい。

A：今日の資料の3ページを見ていただくと、これが賛成か反対かと捉えてもらっているのかなと思います。

Q：お金のこととかを関係なしに、統合したいのか、したくないのかをまず先に聞いた方が良いのではないですか。

A：Aが統合したいということです。

Q：この統合した方が良いというのは、児童数が少ないしお金がないから仕方ないという意見も入っているものですよ。

A：そういうことです。

Q：だから、それを無しで考えないと、合併したいのかしたくないのか、二つの問題が1つになっているので、方向性が決めづらいというか。みんな少なくなっちゃうし、町はお金がないっていうから、合併した方が良いよねっていうのは、普通はそう思いますよね。それが無かったらどうなのだろうっていう。

A：先程も言いましたが、今回で決めようということではないですから、保護者の皆さんが、統合についてどんなお気持ちを持っているのかを大まかに掴みたいというのが

今回のアンケートなので、これから協議をしていくスタートラインと捉えていただくと有難いです。

Q：メリットデメリットが各地区にあって、最大の問題は場所だと思います。そこに小中統合したものができれば、「近くて良かった」と思う方と「遠くなっちゃった。どうやって通わせよう」。その習い事であったり、各家庭のリズムとかいろいろあると思います。それが崩れたりとかも、やってみて出てくるのが漠然としすぎていて、いろんな質問、問題が一緒になった状態で聞かれて、本当に合併した方が良いのか、しない方が良いのか、皆さんあると思います。親として一番考えるのは、送迎が必要になるのかとか、登下校の安全面とか、そういうところだと思います。私たちの意見をしっかり取り込んでいただいて、参加していない当事者の方たちも数多くいらっしゃるから心苦しかったり、皆さんいろいろと考えていただいたうえで、アンケートの仕方とか、集まるタイミングとか考えてくれていると思うが、メリットデメリットがはっきりしないうえでどう思いますかと聞かれてしまっているのです。結果、いつかはしないといけないと思っている。でも、その他諸々、統合して使わなくなった校舎はどうなるのかであったり、最後にも書いてあったが、出て行ってしまう方が数多くいる現状だと思うのです。それに歯止めをかけるためにどうしようという問題とかも同時進行で考えていける形だと、もう少し皆さん現実的に、町のお金の使い方というところが、多分皆さん気になるころだと思うので、建設費を抑える工夫をして欲しいとか、もうちょっと深掘して皆さんが意見を出せるようなタイミングがあるといいのかなと思います。資料をいただいてそうだよなと思うことはたくさんあるので、その反面、でもこうだよなと思ったこともあるので。

A：今後も意見交換会を行ないながら、これまでも中学校のことや、みさき小学校の時もそうですが、意見交換会で心配なことをいろいろ聞きながら、次の意見交換会ではこう対応していきますと答えを出しながら進めてきました。今言われた送迎につきましては、今の段階でもお答えできますが、スクールバス等を利用しますので必要ないです。ほかの部分につきましては、これから協議をしながら決めていくこととなります。

Q：今後の方針について、日間賀中や篠島中の経験もありますが、小中で共有することに関しては何の問題もありません。非常に効率的でいいと思います。発災時の津波の浸水の恐れですが、ここが気になるポイントではあります。統合にあたって保護者が考えるべきは命の安全です。ですから、先程の登下校の話もありましたが、災害という部分に関しては、豊浜小学校が抜きんで危ないということは分かっていることだから、安全ということを見ると、令和15年まで待っていいのかという問いが生まれるはずですが。仮に令和15年までに何かあったら悔やんでも悔やみきれないと自分は考えます。調べてみると、防災や減災にアンテナの高い自治体は結構あって、特に太平洋沿岸部の自治体ですが、減災に向けてかなり動き出しているようです。ですから、この町も統合を機に動きだして欲しいと思っているし、令和15年まで豊浜小学校を残すメリットって何かないと考えて欲しいです。命の安全という部分で天秤にかけたときに、答えは明らかなのではないかと保護者としては思います。次は、皆さんのアンケートを見ると、概ね新校舎を建てたタイミングでの統合。確かにキリが良いで

すよね。どっちも一気にスタートできる。でも、これはデメリットがあると思っていて、南知多中の統合に携わったのですがかなり大変です。それは、教員、現場が混乱するということは、子どもたちもかなり混乱します。例えば、当時だと4つの学校が1つになるということ。1年前から交流会をたくさん行いました。それは子どもたちのメンタルケアの部分もあると思います。それは人間関係と校舎の2つが変わった。提案として、これを別々に行えないかということ。統合と新校舎への移設を2段階でやる。これは自分はあるのかなと思っていて、一気にやると大変なことが増えるので、校舎は未定だが先に統合をする。校舎が建つまでの間を一緒に過ごして、校舎が建って移設する。この2段階は、現場としては、混乱はすると思うが、混乱も少なめだし、足並み揃えて一気に統合という形よりはいいのかなと思うし、南知多中の生徒に聞いてみると一目瞭然だと思いますが、多くの人と関わる喜びというのは、生徒たちが最初に統合して感じたことなので、豊浜小は子どものクラスは12人ですが、これが危惧されて南知多中になって友達が100人になって、僕は早い段階で子どもたちをその中に入れてやりたいと思う。最後は、将来の移住者の住居選択を妨げるという意見があったが、これを一つ目玉にすればいいのかなと思う。つまり統合と新校舎。自分は南知多探求学習を立ち上げてこれまでやってきましたが、それはこの町の教育に子どもを触れさせたいという親が増え、この町に移住者が来ること。これが自分の地域共創のイメージなので、チャンスかなと捉えてもらった方がいいようにも思います。

A：ありがとうございます。今まで意見をいただいたものは検討材料とさせていただきたいと思いますが、1点だけ、安全を考えたときに、確かに豊浜小学校は心配です。ただ、垂直移動をすれば学校の中でも大丈夫だと思います。垂直避難でよほど防げるかとは思いますが、児童生徒が学校でどこにいるかわからない状況なので、できるだけ安全なところが良いと思っています。

Q：豊浜小の避難は上ですか？

A：現在は役場へ来ることになっています。

Q：自分もそのイメージだが、どっちを取るのか。

A：時間に余裕があるときは、役場まで来てもらった方が良いですが、余裕がない時は垂直避難になると思います。

もう一つ、みさき小学校と内海小学校の保護者の方全員が統合に向けての気持ちになっているわけではないです。貴重な意見をいただいたので検討の参考とさせていただきます。

アンケートにある、「既存の校舎においても今すぐ統合した方がよい」という意見は、令和15年まで待てないということだと思います。それがどこの小学校になるのかは分かりません。それが地区外であれば嫌だという人もいます。それも含めて、令和15年という形でくりましたが、今すぐに統合した方がよいという意見もあるものですから、今後どうしていきましょうかと。今後令和15年が良いのか、既存の校舎で統合という話も出てくるかもしれませんので、そこを皆さんと考えていけばいいと

思っています。

Q：統合の前に、複数の校区の子どもが月に1回でもいいので、総合体育館で体育の授業を行うような交流会が出来たら、統合前にコミュニケーションが取れていいと思う。

先程も意見がでていたが、私が移住してきた理由も、この土地の豊かさや人の温かさとかがあって気に入っているのですが、他の地区のご家族と交流したときに、そのご家族がその地区の整った教育システムに惹かれて教育移住したという話を聞いたので、移住をしたいという理由の一つに、子どもが健やかに安全に、この国で生きていくうえで、いろんなことを経験する場所として選びたいという、町を挙げたシステムが整っていたら、これからも安心して子どもをその土地で産み育てたいと思うのではないかと、前から思っていたので、先程の意見を聞いて、それを思い出しました。そういったシステムを同時に考えていただけて、お子さんの教育移住の選択肢の一つとしてここが選ばれるようになったら、もっと繁栄するのかなと思いました。ちょっと、お買い物に行ったりする選択肢がとても少ないっていうのが感じる事なので、子どもの靴下一つ買うにしても15分20分行かないといけない。30分40分行かないといけない。毎回ネットでいろんなものを探して、届けてもらってゴミも出してっていう風になっているのが、私はすごく気になる場所なので、自然豊かなこの土地を守るための環境保全のことも問題として挙がってくると思う。若い人たちが住みたいと思える選択がもう少し増えたら嬉しいと感じることはあります。でも自然と人間が便利に住むっていうののバランスを取るの難しいと分かっているので、全部が全部ではないが、そういったこともまだまだ伸びていける部分じゃないかなと。ただの観光地で終わらない町になればいいなと思っています。

A：今のお話を聞いて、教育としてやれることはそこだと思います。南知多町にはたくさん課題があると思いますが、空き家問題や産業をもっと発展させて働き場所を作るとか、いろんな課題があると思いますが、教育の分野でやれることは、南知多町で子育てをしたいと思ってもらえるような教育をしていく必要があると思っています。中学生の方を見ていると、南知多中はとても頑張ってくれていて、各地区で全然違う歴史文化を持っている地区の今は4つの地区の生徒が、中学校で一緒に生活をしながら楽しそうに生活しています。お互いに学びあいながら生活をしています。その中で、総合的な学習の中で、いろんな企業と繋がりながら企業の問題解決の方法を学び、3年生になったら、それを活かして南知多町の課題を考えよう。この前も1月29日にクリエイティブミーティングを南知多中学校でやってくれたのですが、中学3年生の生徒が町民の方と一緒に話し合いながら、問題提起をしてくれているという、町を考えようという教育をしてくれています。そういうものをもっと発信して、他の人たちが南知多中へ行きたいなと思うような、小学校も含めてそういう教育システムになっていくといいなと思っていますが、それはまだ道半ばです。

先程から言っている魅力ある学校づくりというのは、教育委員会だけで考えることではないと思っています。例えば学校建設に関しても、保護者の皆さんの意見も、学校からの意見も取り入れて、どのような学校を造っていくか。造った後もどういうことをやっていくのかということをも明確化して、それが魅力的なものに映れば移住してくる方もいらっしゃるかもしれません。そういったものを探して、きちんと取り入れていくという言い方が良いかは分かりませんが、そういった形の中で学校づくりを行っていくべきだろうと思います。

Q：第一候補が総合体育館ということだが、第二候補とかもあるのですか。

A：第二候補は馬道のところ、第三候補は旧豊浜中の跡地になります。小学校と一緒に入れるスペースを造ろうとしたときに、小学校のことを考えると豊浜中の跡地では狭いです。

Q：総合体育館も使えて、新しくするなら1個の方がいいですね。それが一番いいということですね。

A：教育委員会としては、それが一番いいと考えています。

Q：それをやるならやるで、やると決まってからも意見を聞いた方がいいですね。

A：あくまでも、今回は建設に入るためには、(1)(2)の方針で行くということに基づいて設計に入らないといけません。それが動き出しても意見交換会はやれます。今決まっているのは、豊浜小学校が、令和15年に南知多中の新校舎建設地に移転することだけが決まっていますから、内海小やみさき小の児童はどうするかということは、まだ全然決まっていますから、これから協議をしていきます。

先程も言いましたが、保護者の方を含めて令和15年より前に既存の校舎でも統合した方がよいということであれば、そういったこともあり得ます。

Q：みさき小学校はいつ造ったのですか。

A：師崎小学校の校舎に大井小学校の児童たちが来て、みさき小学校になったので、校舎は旧師崎小学校のままです。

あの時も、旧師崎小学校か旧大井小学校かというときに、どこに学校を造るのかと。町に財力があつたら、真ん中の新しい場所に学校を造るので入りましょうということであれば、話はスムーズでしたが出来なかったのです。

みさき小学校の校舎は本校舎が昭和55年なので、45年です。体育館はもっと古くて昭和43年なので、56年経っています。

Q：子どもの数は減ってくるので、金銭面を考えたら統合一択だと思うのですが、あとは皆さんが良いよと言うか言わないか。考えないといけないことが早まってきたなということですね。

A：そういうことです。

Q：このスピードで子どもがいなくなっていったら、新しいのがいるのかとなりかねないくらいのスピードですね。せつかく造るなら、新しく入って来てくれる人が増えるようなやり方が出来たらいい。

A：小学校は、令和15年以降は、3地区が一緒になっても1クラスで済んでしまいます。

Q：これは、統合しますか、しませんかというよりも、統合しないと無理ですよ。

A：全国的にこういう傾向はありますが、統合せずに残っている所もたくさんあります。各地区に残してくれという地域の方の声が多くて、小さい小学校がたくさん残っている所があります。距離的に通えないというところもあります。

Q：人数だけではなくて、海に近くて安全性を守るためという部分も大部分を占めての、おそらく統合と新しい場所にとということもあるのですよね。

A：皆さんどのように判断されるかというところは、どういったところがメリットなのかデメリットなのかを考えたうえで、メリットがデメリットを上回れば統合に賛成という話になってきます。デメリットが多いと考えた方は、統合に反対ということになってくると思います。メリットが100%、デメリットが100%ということはありませんので。

Q：お金がないから、人がいないからしょうがないじゃないけど、それで統合せざるを得ないのかもしれないけど、町のお金の使い方の問題にもなってきますよね。

A：そういったところからも、ゆくゆくは小学校統合を見据えてという意味合いです。まず豊浜小学校が行きます。内海とみさき小学校区は、今後、議論を重ねた中で、どのようにお考えか。今回のアンケートだけで3小学校を統合してあそこに上げますねというのは、乱暴なことになってしまいますので。

Q：順番的には、これが進んでいったら、上に小中合併校を造って豊浜小学校だけ行きます。内海小とみさき小はそのまま残りますというパターンもあり得るのですよね。

A：あり得ます。ただ校舎はみさき小も何年かすると限界が来ます。内海小もそうです。内海小の校舎も古いので、新しくはできない状況だと思いますので、どこかで限界が来ます。

正直、マイナス面のように受け取られてしまうような感じがあります。ただ、先程おっしゃっていただいたように、マイナス面を何とかプラスに転じられるようなことを考えていかないといけないと思いますので、今後考えていく中で、教育委員会だけではなく、皆様のお知恵を拝借し、先生方のお知恵を拝借しながら、どういった学校が良いのかを今後検討していくべきだと考えています。

Q：造るにあたってみんなの意見を聞くことはあるのか。

A：来年度以降、基本構想などを行っていくにあたって、建設検討委員会を開いて皆さんの意見を聞きながら造っていくことになります。

Q：建設検討委員会の公募はありますか。

A：公募はあると思います。

Q：統合するかしないかという問題より、どちらかと言えば統合する方向なので、財政的には統合せざるを得ませんということなのですかね。

A：財政的な面というよりは、メインは教育環境だと思っています。

Q：なににせよ、統合せざるを得ない状況ということですか。

A：ゆくゆくはそういう時期が来るということです。

Q：そうであれば、先に話を進めておかないといけないということですかね。

A：造ったあとに、もう一回造りましょうというのは非効率なので、今中学校を造るので、小学校もそこに上げていった方がお金も少なく済むしということはあるにはあります。ただ、先程も言っているように、これだけ人数が減っていると、お金よりも教育面です。教育面で、3小学校でやっていくことが良いのかと。内海はまだいるのですが、豊浜とか師崎とか両島ですけど、現状でも生まれてくる子どもが一桁になっています。そうやってきたときに、その一桁でもずっと続けていきますか。場合によっては、複式学級になる可能性があるのです。1・2年生、3・4年生、5・6年生で一つのクラスという可能性が出てくる。それでいいですかということなのです。

今回のアンケート調査でも複式学級は何とか避けて欲しいという意見が出ています。そういったところも考えた中でどうしていくかという話です。

Q：今の話とずれるかもしれませんが、私も小学生の子どもが2人います。今まで保育園だった子が小学校に通うのはすごく大変なことです。大人の視点で考えることもたくさんあるけど、子どもの目線とか視点とか、そういうところも忘れないで考えて欲しいと思って。新しい校舎を豊浜に造るとしても、内海やみさきの子はバスに乗って通うから大丈夫という話だったけど、バスではどのくらいかかります。朝何分頃に出発しますとか、もう少し具体的な、学校生活が始まったらこういう生活になるよというイメージができるようなものが少しあると、子育てしている人たちも安心材料になるし、学校生活が始まったら自分たちもこういう生活になるのかなってイメージしやすいように少しはなっていくのかなって感じたので。

A：そういう形で、豊浜が高台に移るとなったときに、当然今の場所とは違うわけですから、それに関する通学方法も変わってくるかもしれません。高台になるので、徒歩

ではちょっとつらいよね。そうすると豊浜の児童たちもスクールバスで行かざるを得ないよねと。例えば今言ったみたいに、決まってから、デメリットだと思えるところを少しずつでも消していく方向でやるべきだと思います。南知多中学校の統合でもそうでした。南知多中学校で4中学校が統合すると遠くから来ている生徒はデメリットが多いです。島から来ている生徒は特にそうです。船に乗ってスクールバスに乗らないといけない。そうなると必然的に通学時間はすごくかかります。ですから、そういったところをどのように縮めていくか、どう安全確保しようかというのを学校とも話し合いながら、開校後ということもあったのですが、そういったところでデメリットを最小限に抑えられるような方向を、もし小学校が、豊浜小学校が高台に行くという話になるか分かりませんが、そのような状況になったときに、あそこに行ったときに、安全面では今の所よりいいだろうなというのは感覚としてあります。距離は町のところより離れますので、そういったところをどうしていくのか。先程言ったようにスクールバスで行くというような話が今後の議論としては当然出てきますので、その時に皆さんと考えていければいいのかなと考えています。

Q：お金の話で行けば、バスで行けば当然コストはかかる。

A：おっしゃる通りです。

Q：聞いたことがあるのは、今、山海がバス通学になって、通学の時に歩いてないから体力がないのではないかという

A：そういうことも、中学校の統合の時に言われました。一番最たるものは師崎中学校です。師崎中学校は、師崎港周辺の生徒たちも全て徒歩通学です。そうすると、師崎の港の辺りから師崎中まで歩くと30分から40分かかります。それは雨の日でも傘をさして行っていました。今、逆に距離は内海ですごく遠くなったのですが、スクールバスで自分の家の近くから乗っていけるので、生徒はすごく喜んでます。楽なので。でも、先程言われたように、体力的にどうなのか気にされる方はいます。

Q：子どもとしては、雨の中歩いていくのは普通だと思うのです。親が見てかわいそうだなと勝手に思うだけで、で、体力無いつてなったら、大きくなってきたときに差が出るというか、健康面とかも、そういうことを言っている人の話を聞いたことがある。

A：ただ、その体力というのは、他の面でカバーすればいいというのはあります。それをもって体力がなくなるということではないと思います。

Q：自分の時は普通に傘をさして中学校も歩いて行っていたから、子どもは皆そうやってやっているから普通だと思う。

A：それが当然だと思っていると思います。ただ、一旦バスに乗っていくとなると、比較するのでそういうことを言われる親御さんもいます。ただ、親御さんでもバスで行き始めたら、やっぱりバスの方が良いよね、距離遠いけど時間的には変わらないよね

と捉えている方もいます。

○その他自由記述意見

- ・統合はすべき。クラスの人数が少ないことが一番のデメリット。
- ・5小学校で今のうちから交流を始めておく。
- ・移住したいと思える、町の魅力となるような「教育環境」を作るチャンスだと思っています。
- ・南知多町のどこに住んでも学区が変わらないようにすれば町内での移住がしやすくなると思っています。(子どもが学区に縛られて、異動がしにくいという問題。)
- ・参加してみて、まだまだ色々な問題があると感じました。子ども目線、視点で考えていくことも忘れてほしくないと思いました。
- ・新校舎建設に進むのであれば、教育だけでなく色々な側面でプラスになるような建設になってほしいです。建設にあたってたくさんの意見が集まるように進めてほしいです。
- ・今後の方針案について、(1)は賛成。小中兼用の施設が効率的である。(2)「津波発災時に浸水の恐れがある豊小」という文言に着目。そうであれば、早めに豊小を離れた方がよいのではないか?令和15年度まで待つとすれば、それまでの期間に大きな災害に巻き込まれたとしたら……。実際、現状の3小学校で、災害に耐えうる確率の高い所はどこなのか?津波(浸水)予測はみさき小が最小50cm未満(豊浜小2mから3m、内海小1mから2m)。※アンテナの高い自治体は防災・減災に対して動き出している。
- ・原案では令和15年度に統合と新校舎が同時期。統合(校舎は未定)⇒新校舎に移動という2段階で進めるのはいかがか。統合は大変な混乱を生むので、スモールステップで進める。統合をネガティブに捉えすぎず、チャンスにしましょう。多くの人と関わる機会は大切です。南知多中を見てください。